



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年1月14日（金）

問い合わせ先：岩槻人形博物館

副館長：川田

担当：今井、古谷、清水

電話：749-0223

さいたま市岩槻人形博物館

企画展「創作人形作家の雛とおもちゃ絵～人形の近代をめぐる～」を開催します

岩槻人形博物館では、雛祭りの時期には、毎年趣向を変えて雛人形にまつわる展覧会を開催していく予定であり、本展は「近代」という時代に焦点を当てます。

本展では、人形玩具趣味と連動して流行した「おもちゃ絵」、人形研究団体の先駆けで、人形の新たな在り方を模索した「白澤会」、官展初入選を果たし、雛頭の名手としても知られた「野口光彦」、という3つのキーワードから、人形とその周辺の紹介を試みます。

なお、当館では初めて、野口光彦の「稚児雛十五人揃」（昭和時代初期）を展示します。

近代という時代にこそ生まれ得た、エネルギーとバラエティに富んだ作品の数々をご覧ください。



※会期：令和4年1月29日（土）～3月21日（月・祝）

※会場：さいたま市岩槻人形博物館 展示室3

本展会期中は、着物でお越しの方は無料で観覧できる「着物で岩槻」を行います。

また、大妻女子大学教授である是澤博昭氏と人形作家で公益社団法人日本工芸会人形部会長である中村信喬氏によるギャラリートークを開催します。

さらに、地域では、「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」も開催されます。

※詳細は別紙資料（次頁以降）をご参照ください。

「おもちゃ絵」^{はくたく}「白澤会」「野口光彦」3つのキーワードから人形とその周辺を紹介

さいたま市岩槻人形博物館

企画展「創作人形作家の雛とおもちゃ絵～人形の近代をめぐる～」を開催

開催期間:2022年1月29日(土)～3月21日(月・祝)

場所:さいたま市岩槻人形博物館(埼玉県さいたま市岩槻区本町6-1-1)

さいたま市岩槻人形博物館は、企画展「創作人形作家の雛とおもちゃ絵～人形の近代をめぐる～」を2022年1月29日(土)から3月21日(月・祝)まで開催します。

明治時代末から、一部の好事家たちによる江戸懐古趣味や、それを巧みに取り込んだ百貨店での人形頒布会などにより、人形玩具の収集という新たな趣味が流行しました。一方で、人形作家による美術的な人形も興隆し、昭和11年(1936)には官展への初入選を果たすなど、ついに芸術としても認められるまでに至りました。このように近代は、趣味から芸術まで、人形に求められる役割が広がった躍動の時代だったといえるでしょう。



「色紙堤雛図」清水晴風
明治～大正時代

本展では、人形玩具趣味と連動して流行した「おもちゃ絵」、人形研究団体の先駆けで、人形の新たな在り方を模索した^{はくたく}「白澤会」、官展初入選を果たし、雛頭の名手としても知られた「野口光彦」、という3つのキーワードから、人形とその周辺の紹介を試みます。

近代という時代にこそ生まれ得た、エネルギーとバラエティに富んだ作品の数々をご覧ください。



「御部屋雛」久保佐四郎
明治～大正時代



「紅絵売り」岡本玉水
昭和時代



『おもちゃ十二月』川崎巨泉
だるまや書店発行 1926年(大正15年)

■ 本件に関するお問い合わせ先

さいたま市スポーツ文化局文化部 岩槻人形博物館

TEL:048-749-0223 / FAX:048-749-0225

【開催概要】

展覧会名:企画展「創作人形作家の雛とおもちゃ絵～人形の近代をめぐる～」

開催期間: 2022年1月29日(土)～3月21日(月・祝)

展示資料:当館で所蔵するおもちゃ絵、創作人形作家の雛人形をはじめとした作品など。

【関連イベント】

講演会「人形趣味の近代—古物収集から人形作家作品へ—」

日時:2月26日(土) 午後2時～午後3時30分

講師:神野由紀氏(関東学院大学教授)／会場:当館会議室／参加費:無料

定員:30名 ※応募者多数の場合は抽選／応募締切:2月1日(火)※消印有効

ワークショップ「つくろう、おひなさま～ふじ雛の絵付け体験～」

日時:2月6日(日) ①午前10時～／②午後2時～

講師:当館学芸員／会場:当館会議室／参加費:400円／対象:①小学3～6年生／②中学生以上

定員:各回16名 ※応募者多数の場合は抽選／応募締切:1月11日(火)※消印有効 まだ定員に余裕あり

<申込方法>

往復はがきに、①応募イベント名・希望する回、②参加者氏名(ふりがな)、③郵便番号・住所、④電話番号を明記のうえ、当館までお送りください。(往復はがき1枚につき、1イベントずつご応募ください。)

※小・中学生の場合は、⑤学年、⑥保護者氏名(ふりがな)もご記入ください。

学芸員による展示解説

日時:2月20日(日)、3月13日(日) いずれも午後1時30分～(30分程度)

※申込不要、要観覧券。当日展示室前にお集まりください。

※参加人数を制限する場合があります。

【さいたま市岩槻人形博物館 施設概要】

所在地:〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町6-1-1

電話番号:048-749-0222

開館時間:午前9時00分～午後5時00分(観覧受付は閉館30分前まで)

休館日:毎週月曜日(休日は開館)、12月28日から1月4日

観覧料:

種別	個人	団体(20人以上)	年間パスポート(個人)
一般	300円	200円	1,030円
高校生・大学生・65歳以上	150円	100円	510円
小学生・中学生	100円	50円	300円

交通案内:電車をご利用の場合:東武アーバンパークライン(野田線)「岩槻駅」から徒歩約10分

車をご利用の場合:東北自動車道「岩槻IC」出口から約5.5km、車で約12分

駐車場:無料30台

公式HP:<https://ningyo-muse.jp/>

【プレス内覧会】

プレス内覧会では、開催に先駆けて、プレス関係者限定で実際の展示作品を公開します。
ご出席いただける場合には**1月 27 日(木)17:00 まで**に別添参加申込書に必要事項をご記載の上、
FAX またはメールにてご返信いただきますようお願いいたします。

プレス内覧会概要

日 時 : 1月 28 日 (金) ①10:30~12:00 (受付 : 10:00~) ②13:30~15:00 (受付 : 13:00~)
※いずれの日程も同様の内容になりますので、どちらかの日程にご出席ください。

会 場 : さいたま市岩槻人形博物館 (さいたま市岩槻区本町 6-1-1)
東武アーバンパークライン (野田線)「岩槻駅」から徒歩約 10 分

スケジュール : 10:30 (13:30) ~ 内覧会開始
10:35 (13:35) ~ 館長 田中裕子 挨拶
10:40 (13:40) ~ 副館長 展覧会概要等の説明
10:45 (13:45) ~ 学芸員による展示の説明 ※展示のご説明は随時いたします。

【割引サービス】

「岩槻人形博物館」「にぎわい交流館いわつき」「いわつきポイントカード事業協同組合」相互割引

概要: 岩槻人形博物館及びにぎわい交流館いわつきの認知度向上・来館促進、地域商店の活性化のため、
3者が連携して割引を実施しています。

内容1: 加盟店⇒博物館

いわつきポイントカード事業協同組合の「たまぼんカードの提示」または「加盟店で 500 円以上を購入するともらえる割引券の使用」により、岩槻人形博物館を「割引料金(団体料金)」で入館できます。

(例) 一般 300 円⇒200 円 高校生・大学生・65 歳以上 150 円⇒100 円 小学生・中学生 100 円⇒50 円

※展覧会により観覧料が異なる場合あり ※割引券は翌日まで有効

内容2: 博物館⇒割引協力店

岩槻人形博物館の「年間パスポートまたはチケット半券の提示」により、割引協力店にて様々なサービス提供を受けることができます。

※年間パスポート以外のチケットは、観覧日(スタンプの日付)の当日に限り有効です。

(例) 料亭でのソフトドリンクサービス 駐車場 2 時間無料 たまぼんポイント 2 倍

1,000 円以上のお買上でカステラ 1 個プレゼント ヨーロッパ野菜 10% 割引

内容3: にぎわい交流館⇒博物館

にぎわい交流館いわつきの「体験イベントへの参加」により、岩槻人形博物館にて、当日に限り「割引料金(団体料金)」で入館できます。

割引提携先: 東横イン・いわつきポイントカード事業協同組合

【着物で岩槻】

内容: 着物で岩槻人形博物館に来館すると観覧料が無料になります。

【その他】

人形文化の普及及び当館PRのため、公益社団法人日本工芸会人形部会と共催によるギャラリートークを開催します。

主 催:公益社団法人日本工芸会人形部会(共催:当館)

テーマ:人形制作技法及び、江戸から明治、大正、昭和の人形師たちについて

話し手:是澤博昭氏(大妻女子大学教授)

中村信喬氏(人形作家、日本工芸会理事・人形部会長)

日 時:令和4年1月30日(日)14:00～(1時間程度)

※申込不要、要観覧券。当日展示室前にお集まりください。

※参加人数を制限する場合があります。

※当館会議室や動画配信サービスにより、視聴可能。

地域(岩槻駅東口周辺)では、「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」が2月19日(土)～3月6日(日)に開催されます。(主催:人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり実行委員会)